

天使病院

所属メンバー

- ・飯塚 進 (昭和 51 年卒)
- ・外木 秀文 (昭和 57 年卒)
- ・高橋 伸浩 (昭和 62 年卒)
- ・奥原 宏治 (平成 4 年卒)
- ・宮 卓也 (平成 17 年卒) (独自採用、非医会員)
- ・小籬 菜穂 (平成 17 年卒) (独自採用、非医会員)
- ・大橋 宏史 (平成 19 年卒) (独自採用、非医会員)
- ・鈴木 雅彦 (平成 20 年卒) (独自採用、非医会員)
- ・工藤 京平 (平成 20 年卒) (独自採用、非医会員)
- ・三野 絵美 (平成 8 年卒) (非常勤)

卒後臨床研修医

9 名

専門外来

- ・神経外来
- ・心臓外来
- ・フォローアップ外来
- ・内分泌外来
- ・精神発達外来
- ・血液腫瘍外来
- ・遺伝外来

天使病院

病院全体の医師数	49 人
小児科医師数	10 人 (うち非常勤 1 人)

病院全体の病床数	260 床
小児科病床数(NICU、ベビーを除く)	31 床
NICU病床数	12 床
新生児病床数(NICUを除く)	16 床

NICU としての認定 あり

平均小児科外来数	76.7 人/日
平均時間外外来数	2.9 人/日 (小児科医が診察したものです)

年間入院患者数	1,229 人/年
年間のべ入院患者数	7,693 人/年 (入院患者数×入院日数)
年間時間外入院患者数	352 人/年

年間分娩数	649 人/年 (2009 年 1 月～12 月)
年間低出生体重児(2,500g 未満)数	113 人/年
極低出生体重児(1,500g 未満)数	26 人/年
年間呼吸管理患者数	32 人/年

論文・著書など

1. Kuniba H, Tsuda M, Nakashima M, Miura S, Miyake N, Kondoh T, Matsumoto T, Moriuchi H, Ohashi H, Kurosawa K, Tonoki H, Nagai T, Okamoto N, Kato M, Fukushima Y, Naritomi K, Matsumoto N, Kinoshita A, Yoshiura KI and Niikawa N: Lack of C20orf133 and FLRT3 mutations in 43 patients with Kabuki syndrome in Japan. *J Med Genet* 45: 479-480, 2009
2. Kuniba H, Yoshiura K, Kondoh T, Ohashi H, Kurosawa K, Tonoki H, Nagai T, Okamoto N, Kato M, Fukushima Y, Kaname T, Naritomi K, Matsumoto T, Moriuchi H, Kishino T, Kinoshita A, Miyake N, Matsumoto N and Niikawa N: Molecular karyotyping in 17 patients and mutation screening in 41 patients with Kabuki syndrome. *J Hum Genet*, Apr 3 [Epub ahead of print]
3. Tonoki H, Harada N, Shimokawa O, Yosozumi A, Monzaki K, Satoh K, Kosaki M, Sato A, Matsumoto N and Iizuka S: Axenfeld-Rieger Anomaly and Axenfeld-Rieger Syndrome; Clinical and Molecular-Cytogenetic and DNA Array Analyses on Three Patients with Chromosomal Defects at 6p25. *Am J Med Genet*, in review, 2010
4. J Dai, O-H Kim, T-J Cho, M Schmidt-Rimpler, Tonoki H, Takikawa K, Haga N, Miyoshi K, Kitoh H, W-J Yoo, I-H Choi, H-R Song, D-K Jin, H-T Kim, Kamasaki H, P Bianchi, G Grigelioniene, S Nampoothiri, Minagawa M, Miyagawa SI, Fukao T, C Marcelis, MCE Jansweijer, RCM Hennekam, F Bedeschi, A Mustonen, Q Jiang, Ohashi H, Furuichi T, S Unger, B Zabel, E Lausch, A Superti-Furga, Nishimura G and Ikegawa S: Novel and recurrent TRPV4 mutations and their association with distinct phenotypes within the TRPV4 dysplasia family. *J Med Genet*, in press, 2010

学会発表

全国学会

1. 外木秀文、奥原宏治、宮 卓也、砂田 哲、小籟菜穂、高橋伸浩、飯塚 進: Prader-Willi 症候群に見られた ADH 分泌異常. 第 32 回日本小児遺伝学会、奈良市、2009/7/15
2. 大橋宏史、高山 達、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史: Long-segment Hirschsprung disease に対して一期的根治術をおこなった 2 例. 第 36 回日本小児栄養消化器肝臓学会、札幌市、2009/10/9
3. 小籟菜穂、大橋宏史、高山 達、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史: 当院における先天性小腸閉鎖症術後の経腸栄養開始時期についての検討. 第 36 回日本小児栄養消化器肝臓学会、札幌市、2009/10/9

4. 四十住綾子、門崎圭美、三島 隆、渡利道子、河口 哲、計良光昭、相沢貴之、吉田 博、高橋伸浩、飯塚 進、外木秀文：当院における過去5年間の羊水染色体検査結果について. 第54回日本人類遺伝学会、東京都、2009/9/24
5. 外木秀文、奥原宏治、高橋伸浩、飯塚 進、原田直樹、霜川 修、佐藤敦志、松本直通、佐藤孝平、小崎里華：Axenfeld-Rieger 症候群3例のゲノム病変の検討と同疾患の遺伝学的多様性に対応した臨床所見の特徴の検討. 第54回日本人類遺伝学会、東京都、2009/9/24
6. Tonoki H, Harada N, Shimokawa O, Sato A, Shinpo T, Kudo N, Satoh K, Kosaki R and Matsumoto N: Axenfeld-Rieger Anomaly and Axenfeld-Rieger Syndrome; Clinical and genomic analyses on three patients with chromosomal defects at 6p25. 第59回米国人類遺伝学会、ハワイ州ホノルル、2009/10/20-24

地方学会

1. 奥原宏治、高山 達、大橋宏史、宮 卓也、小籟菜穂、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、藤田 香、及川敬太：当院における過去2年間の急性中耳炎入院例のまとめ. 日本小児科学会北海道地方会第275回例会、札幌市、2009/7/12
2. 大橋宏史、高山 達、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、三島 隆、渡利道子、河口 哲、計良光昭、相沢貴之、吉田 博、四十住綾子、門崎圭美：天使病院における過去5年間の羊水染色体検査結果について. 日本小児科学会北海道地方会第275回例会、札幌市、2009/7/12
3. 高山 達、脇口定衛、大橋宏史、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、白石秀明、斉藤伸治、吉野雅美、澤村 豊：中枢性尿崩症と中枢性塩類喪失症候群を併発したB群溶連菌髄膜炎の1例. 日本小児科学会北海道地方会第275回例会、札幌市、2009/7/12
4. 小籟菜穂、大橋宏史、宮 卓也、砂田 哲、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、有岡秀樹、汲田喜宏：尿路感染症を契機に発見された馬蹄腎の2例. 第9回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2009/9/5
5. 工藤京平、高山 達、大橋宏史、小籟菜穂、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史：当院における過去4年間の臍癭10例のまとめ. 第9回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2009/9/5
6. 高山 達、大橋宏史、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史、窪田 満、嶋村 守、古川博之、羽賀博典：著名な炎症細胞浸潤を認めた胆道閉鎖症の非典型例. 北海道肝移植適応研究会、2009/10/3

7. 河口 哲、渡利道子、三島 隆、山本貴寛、相澤貴之、計良光昭、吉田 博、小籟菜穂、高橋伸浩、山本浩史：当院における過去 15 例の先天性横隔膜ヘルニアの治療成績について. 第 12 回北海道出生前研究会、札幌市、2009/11/7
8. 山上雄司、高山 達、大橋宏史、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史：急性腹症で発症した巨大腸間膜リンパ管腫の一例. 日本小児科学会北海道地方会第 276 回例会、札幌市、2009/11/22
9. 大橋宏史、高山 達、宮 卓也、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、及川敬太、藤田 香、砂田 哲：頸部腫瘤で見つかった咽後膿瘍の 5 例. 日本小児科学会北海道地方会第 276 回例会、2009/11/22
10. 宮 卓也、高山 達、大橋宏史、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史、奥野章裕：上腸間膜動脈症候群による反復性嘔吐の一例. 日本小児科学会北海道地方会第 276 回例会、2009/11/22
11. 工藤京平、高山 達、大橋宏史、小籟菜穂、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、山本浩史：食道閉鎖症の合併奇形の検討. 日本小児科学会北海道地方会第 276 回例会、2009/11/22
12. 鈴木雅彦、奥原宏治、大橋宏史、宮 卓也、桜井博仁、浜崎俊輔、高山 達、小籟菜穂、高橋伸浩、飯塚 進、中津川孝道、長野省吾：パンデミックインフルエンザ A(H1N1)2009 感染による呼吸障害に対するイソプロテレノール持続吸引療法の経験. 第 23 回天使病院地域医療連携講演会、札幌市、2010/1/29
13. 宮 卓也、高山 達、大橋宏史、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、小林正明、中津川孝道：環軸椎回旋位固定で発症した細菌性髄膜炎の 1 例. 第 10 回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2010/2/6
14. 大橋宏史、鈴木雅彦、奥原宏治、宮 卓也、桜井博仁、浜崎俊輔、高山 達、小籟菜穂、高橋伸浩、飯塚 進、中津川孝道、長野省吾：パンデミックインフルエンザ A(H1N1)2009 感染による呼吸障害に対するイソプロテレノール持続吸引療法の経験. 第 10 回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2010/2/6
15. 奥原宏治、鈴木雅彦、大橋宏史、宮 卓也、桜井博仁、浜崎俊輔、高山 達、小籟菜穂、高橋伸浩、飯塚 進、中津川孝道、長野省吾：パンデミックインフルエンザ A(H1N1)2009: 当院病棟における入院症例のまとめ. 第 10 回札幌市北東部小児医療研究会、札幌市、2010/2/6
16. 工藤京平、高山 達、大橋宏史、小籟菜穂、宮 卓也、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、大浦 哲、山本浩史：当院における過去 4 年間の尿管遺残症 8 例のまとめ. 日本小児科学会北海道地方会第 277 回例会、旭川市、2010/2/28
17. 宮 卓也、高山 達、大橋宏史、小籟菜穂、奥原宏治、高橋伸浩、外木秀文、飯塚 進、小林正明、中津川孝道：環軸椎回旋位固定で発症した細菌性髄膜炎の 1 例. 日本小児科学会北海道地方会第 277 回例会、旭川市、2010/2/28